

2021年4月12日

横浜ゴムの ADVAN レーシングタイヤ装着車が SUPER GT 第 1 戦 GT300 クラスで優勝

横浜ゴム（株）の ADVAN レーシングタイヤ装着車が 2021 年 4 月 10 日から 11 日に岡山国際サーキット（岡山県）で開催された国内最高峰のツーリングカーレース「2021 AUTOBACS SUPER GT」開幕戦の GT300 クラスで優勝しました。

優勝したのはディフェンディングチャンピオンである KONDO RACING の「リアライズ 日産自動車大学校 GT-R（藤波清斗選手／ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手）」。2 回目のセーフティカーが導入される直前にピットインし、素早いピットワークによりコースに復帰したときには実質トップへ浮上。その後は、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手の丁寧で力強い走りによりトップのままフィニッシュし、シリーズ連覇に向けて好スタートを切りました。

横浜ゴムは 2021 年度から 2023 年度までの新中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。2021 年の SUPER GT では、GT300 クラスでは「リアライズ 日産自動車大学校 GT-R」を含め計 19 台、GT500 クラスでは 2 台にタイヤを供給しています。



第 1 戦の GT300 クラスで優勝した
「リアライズ 日産自動車大学校 GT-R」



ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手（左）と藤波清斗選手

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570